

CURRICULUM

カリキュラム

○選択科目 ●必修科目

科目区分	授業科目の名称	単位	修了要件	資格・免許に必要な科目		
			修了	幼免	小免	臨床
子ども学基幹領域	子ども学研究特論	2	●			
	子ども学特講A	1	○			
	子ども学特講B	1	○			
保育・教育研究領域	保育学研究特論	2	○	○		
	教育の哲学	2	○	○	○	
	教育の制度と歴史	2	○	○	○	
	健康教育学	2	○		○	
	子ども芸術表現論	2	○	○		
	子ども文化特論	2	○			
	教育組織開発論	2	○	○	○	
	カリキュラム開発論	2	○	○	○	
	学習デザイン論	2	○	○	○	
	臨床発達研究領域	臨床発達心理学	2	○	○	○
臨床発達心理学研究法		2	○	○	○	●
臨床発達支援論A		2	○	○	○	●
臨床発達支援論B		2	○	○	○	●
認知発達論		2	○	○	○	○
生態学的発達論		2	○	○	○	○
人間関係発達論		2	○	○	○	○
発達障害支援論		2	○	○	○	○
言語発達支援論		2	○	○	○	○
臨床発達実習		2	○			○
子ども福祉研究領域	子ども福祉政策論	2	○			
	教育福祉連携論	2	○	○	○	
	子ども家庭福祉特論	2	○			
	ソーシャルワーク特論	2	○			
研究指導科目	子ども学特別研究ⅠA	1	●			
	子ども学特別研究ⅠB	1	●			
	子ども学特別研究ⅡA	1	●			
	子ども学特別研究ⅡB	1	●			
	修士論文	4	●			

遠隔での受講について (2023年度)

2023年度の授業※は、対面で実施することを基本としつつ遠隔からのオンライン受講もできるようにしています。対面で受講する学生と遠隔で受講する学生が混在するハイブリッドな授業展開を可能としています。夜間開講という特性と合わせてこれまで通学が難しかった方も履修しやすくなり、社会人学生の方にとってより学びやすい環境を提供しています。

※科目の特性に応じて対面授業のみとする場合があります。

[参考]

2023年度入学生適用のものとなります。

修了要件及び資格取得のための必要単位

●修了要件は、子ども学研究科目22単位以上、研究指導科目8単位の計30単位以上を修得し、かつ必要な論文指導を受けた上で、本学が行う修士論文(または制作)の審査に合格すること。

●幼稚園教諭専修免許状及び小学校教諭専修免許状取得の場合は、幼免または小免に必要な選択科目のうちから24単位を修得すること(但し、それぞれの一種免許状を免許法第5条の規程により取得済みの場合)。

●臨床発達心理士(受験資格)資格取得の場合は、申請タイプの条件に合わせて、指定された科目20単位の中から必要な単位を修得すること。